

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インターンシップ1			
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	前期		
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間		
単位数	1単位			授業形態	演習		
教科書/教材	教材はインターンシップ先による						
担当教員情報							
担当教員	志鎌克彦		実務経験の有無・職種	有・音響、マネジメント他			
学習目的							
キャリア教育の一環として一人ひとりが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や知識、態度をインターンシップ受け入れ先企業で学ぶ事を目的としている。							
到達目標							
ビジネスで通用するスキルを身に付ける。そのために職場や社外の大人とのコミュニケーションの仕方や電話での受け答え、ビジネスメールとのやり取りなど、社会人に必要なビジネススキルがどんなものであるのかを体感してくる事。またインターンシップで働くということを体験することで、自分にその仕事があるのかどうか、またその理由が何なのかを改めて理解する事。							
教育方法等							
授業概要	インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。						
注意点	出席率が80%を超えている事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと(500円/年度)。						
評価方法	種別	割合	備考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
	その他	40%	インターンシップ先担当者からの「評価報告書」				
授業計画 (1回~3回)							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	ガイダンス・企業選定		企業選定をし、事前課題に取り組む				
2回	実習の注意点		インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる				
3回	実習内容はインターンシップ先による。		各回の到達目標はインターンシップ先による				